

スローライフイズ

～昔の生活を現代に活かそう～

エコロジー

話桃太郎の昔、山おもしろい。山に木が茂り、川が流れて、田舎の生活が営まれていた。しかし、戦後、高度経済成長の波が押し寄せ、山は切り払い、川は汚染され、田舎の生活は消滅していった。今、私たちは、自然環境の破壊と、持続可能な生活の追求を模索している。スローライフとは、自然と調和し、持続可能な生活を送ることである。エコロジーとは、自然環境と人間の関係を重視し、持続可能な社会を実現することである。スローライフとエコロジーは、互いに補完し合うものである。スローライフを実践することで、自然環境を保護し、持続可能な社会を実現することができる。エコロジーを実践することで、自然環境を保護し、持続可能な社会を実現することができる。スローライフとエコロジーは、互いに補完し合うものである。スローライフを実践することで、自然環境を保護し、持続可能な社会を実現することができる。エコロジーを実践することで、自然環境を保護し、持続可能な社会を実現することができる。



私の家のまきストーブ

まきストーブの魅力

まきストーブの魅力は、自然の恵みを利用したエコな点と、暖かい空気と薪の香りが広がる点にある。また、薪を切る作業が、自然と向き合い、心身を鍛える効果がある。家族で薪を切る時間は、家族の絆を深める貴重な時間である。まきストーブは、自然と調和し、持続可能な生活を送るための大切な道具である。

森を守る新聞

福井市清水南小学校

6年

森嶋 茉凜

たきぎの種類

たきぎの種類は、用途や木の種類によって異なる。例えば、薪炭用には、乾燥しやすく燃えやすい木種が好まれる。また、薪ストーブ用には、燃え続け、煙が少ない木種が好まれる。木の種類としては、杉、桧、松、椎、桐、栗、胡桃、雑木などがある。それぞれの木には、特徴的な香りや燃え方がある。たきぎの種類を知ることは、自然環境を保護し、持続可能な生活を送るための大切な知識である。

まき割り

まき割りは、50cm程度の長さの薪を切る作業である。薪を切る際には、安全に注意し、正しい切り方を心がける。また、薪を切る際には、自然環境を保護し、持続可能な生活を送るための大切な知識である。



冬

落ち葉かき

落ち葉かきは、庭や公園の落ち葉を掃除する作業である。落ち葉を掃除することで、自然環境を保護し、持続可能な生活を送るための大切な知識である。



チェーンソーを使い玉切りをしているところだ。

ばっ採

ばっ採は、薪を切る作業の一種である。薪を切る際には、安全に注意し、正しい切り方を心がける。また、薪を切る際には、自然環境を保護し、持続可能な生活を送るための大切な知識である。



秋

たきぎに1年の



たきぎ小屋

関わるサイクル



丸のこを使い小さく切ってとり込みます。

取りこみ

取りこみは、薪を切る作業の一種である。薪を切る際には、安全に注意し、正しい切り方を心がける。また、薪を切る際には、自然環境を保護し、持続可能な生活を送るための大切な知識である。

木の再生

木の再生は、自然環境を保護し、持続可能な生活を送るための大切な知識である。



夏

種こま打ち

種こま打ちは、薪を切る作業の一種である。薪を切る際には、安全に注意し、正しい切り方を心がける。また、薪を切る際には、自然環境を保護し、持続可能な生活を送るための大切な知識である。



春

森に恩がえし

森に恩がえしとは、自然環境を保護し、持続可能な生活を送るための大切な知識である。



福井市環境展でインタビューに答える八幡雄太郎さん

漁師が山で植林!?

漁師が山で植林!とは、自然環境を保護し、持続可能な生活を送るための大切な知識である。

漁師が山で植林!とは、自然環境を保護し、持続可能な生活を送るための大切な知識である。

「ま」と「め」は、自然環境を保護し、持続可能な生活を送るための大切な知識である。

「ま」と「め」は、自然環境を保護し、持続可能な生活を送るための大切な知識である。